

静岡県立金谷高等学校 部活動ガイドライン

1 本校の部活動の基本方針

生徒の自主性、自発的な参加により行われ、学校教育の一環として教育課程との関連を図り、効果的に取り組む。学校全体として部活動の指導・運営に係る体制を構築する。

生徒が部活動の仲間や顧問教員、或いは外部指導者との関わりを通じて、社会性を育み、多様な生き方や価値観を認め合う機会とする。

生徒が部活動を通じてスポーツや芸術文化を楽しむことにより、運動習慣の確立や芸術文化に親しむ態度を養い、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、心豊かな人生を実現するための資質・能力の育成を図る。

2 部活動委員会（主催 生徒課長）

【委員】生徒課部活動指導担当 生徒会担当 高体連評議員 高文連評議員 教頭

3 活動時間

平日3時間以内、土・日・休日4時間以内を基本とする。ただし、大会日程等により弾力的に運用する。部員数、施設設備の状況を勘案する。

4 休養日・活動時間の詳細

各部活動の練習計画に基づいて適切に休養日を入れる。

5 外部指導者の活用

必要に応じて弾力的に依頼する。また、顧問と外部指導者との連携を密にして、活動の質の向上に努める。

6 顧問教員について

学校全体で適正に顧問が配置できるよう、バランスを取る。体罰の根絶、事故防止に向けた指導計画等、必要な研修を受講する。

7 生徒について

学習、部活動、委員会活動、その他外部の活動など、バランスの取れた学校生活を送ることができるよう、保護者と連携しながら指導を行う。